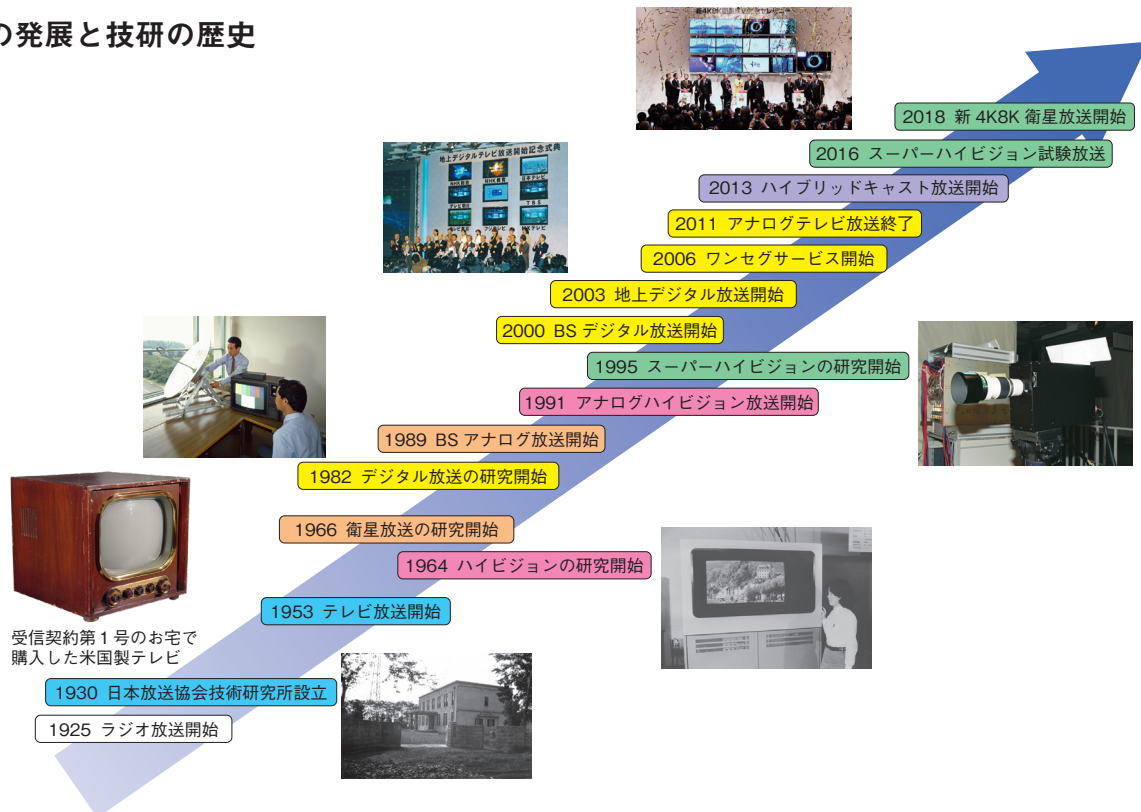


放送技術研究所の概要

NHK放送技術研究所は、放送技術分野を専門とするわが国唯一の研究機関として、また、公共放送NHKの一員として、放送技術の研究開発の立場から豊かな放送文化を築く役割を担っています。

■ 放送の発展と技研の歴史



■ 数字でみる技研

設立	1930年6月	
	1930年6月～1965年1月	技術研究所
	1965年1月～1984年7月	総合技術研究所、放送科学基礎研究所
	1984年7月～現在	放送技術研究所
職員数	251名	(うち研究者数 223名)
学位保有者	83名	
特許権保有数	国内 2,030件	
(NHK 総数)	外国 107件	

(2021年3月末現在)

■ 現在の研究棟



落成 2002年3月
 高層棟：地上14階、地下2階
 中層棟：地上6階、地下2階
 延床面積 約46,000m²
 うち技研部分 約16,000m²
 総敷地面積 約33,000m²

■ 技研の組織

所長 三谷 公二
 副所長 今井 亨

フェロー 西田 幸博
 研究主幹 加藤 隆

		部長
研究企画部	研究計画・管理、広報、国際対応、外部連携など	石井 啓二
特許部	特許出願・管理・活用、技術移転など	木村 恭子
ネットサービス基盤研究部	放送・通信連携技術（ハイブリッドキャストなど）、セキュリティ、動画配信技術など	中村 直義
伝送システム研究部	衛星放送・地上放送・ケーブルテレビなどの伝送技術、多重化技術、8K素材伝送・IP利用伝送技術など	土田 健一
テレビ方式研究部	8K番組制作機器、映像符号化技術、高臨場感音響システムなど	神田 菊文
スマートプロダクション研究部	映像解析、音声認識・合成、機械翻訳、ソーシャルメディア解析、手話CG、音声ガイドなど	石川 清彦
空間表現メディア研究部	空間像再生型3Dテレビ技術、3D映像デバイス技術、AR・VR技術、映像表現技術、認知科学など	三科 智之
新機能デバイス研究部	高感度・高機能撮像デバイス技術、大容量・高速記録技術、シート型ディスプレイ技術など	島本 洋
総務部	人事、労務、経理、局舎管理など	岡本 朋子

(2021年3月末現在)